

子どもの「いのち」を守る強化月間 点検表 (小・中学校)

各校長による点検表

学校名 _____

「知らないことによる危機」と「知っていてもやらないことによる危機」があります。

下記は、点検項目の例です。各学校の実情に合わせて【項目】を設定してください
 チェックの仕方・・・◎：十分に行った、○：行った、×：不十分

I 「児童・生徒」の「いのち」を守る観点

1	危機管理体制の確立— 初動体制や連絡体制は十分か 管理運営と当事者意識	・報告・連絡・相談がスムーズか ・事故発生時や未然防止のため、自分のやるべきことが分かっているか	事故の際の緊急連絡網ができていないか 具体的な事件・事故等に対する危機管理マニュアルが作成されているか 避難訓練を定期的に行っているか 事故等の際、マスコミへの窓口が職員に周知されているか 事件・事故等を想定した危機管理に関する研修会がもたれているか 出張等で管理職が不在になる場合の対応策について、職員に周知されているか
2	子どもたちの意欲・活力・体力が 劣っていないか 自傷行為や自殺	・子どもたちに自尊感情や自己有用感が育っているか	不登校対策や子どもたちの個別相談に対応できる相談体制ができていないか 保護者の声を聞き、相談に応じたりカウンセリングをしたりする体制ができていないか 健康観察が担任により適切に行われ、欠席者等への対応が学校全体の中で適切に行われているか 子どもたちが仲間と共に学ぶ楽しさを実感できる授業を心がけているか 日常的に子どもたちの生活の様子や気になることを気軽に語り合っているか 地域の大人の協力を得て、生き方や考え方について語ってもらう機会を設けているか 教師が積極的に声をかけ(挨拶・会話等)、耳を傾け、子どもの変化を見逃さないようにしているか
3	事故・事件時の対応や 事故・事件の防止対策は十分か 交通事故や感染症	・子どもたちに、倫理観や行動選択能力が育っているか ・校内における安全指導・衛生指導や安全点検は十分か ・学校行事や部活動の活動環境は安全か ・校外活動や遠征、休日などの指導はどうか ・危険箇所や活動場所の点検は十分か	交通事故・薬物乱用・消費者金融問題・携帯電話など、今日的な問題について、具体的な事例を示して指導しているか 自転車等の安全点検を行っているか 学校保健委員会を開催し、関係者との情報交換や共通理解に努めているか 薬品管理のチェックが定期的になされているか 教室や体育館・運動場等の施設・設備・器具・遊具等を、定期的に点検しているか 部活動など、学校外の活動にあつては、児童・生徒の移動手段について留意しているか 学校を離れた学校の行事や部活動等における事故の際に、連絡体制ができていないか 職員・保護者・地域住民の連携・協力による、地区内の安全点検や見守りが日常的に行われているか
4	不審者による事故の防止— 不審者への対応は十分か わいせつ、暴行、傷害 学校安全強化旬間(10日間)による 学校安全管理の点検・見直し ※別添「強化旬間」の取組確認	・子どもたちに、情報判断力や危機回避能力が育っているか ・校内への侵入防止・安全対策や校内・校外の巡回指導は十分か ・登下校時の安全確保はなされているか ・地域や家庭との連携がなされているか ・学校安全強化旬間の運動への取組を実施したか	授業や日常的な活動の場をとらえて、情報判断力や危機回避能力を育てる指導を行っているか 校舎等の安全点検を定期的に行っているか 部活動等により帰宅が遅れる際、保護者との連絡が取られているか 来校者をチェックする体制ができていないか 学校祭・授業参観等の外部への公開行事において、職員等による巡回が行われているか 子どもたちの安全確保に関する情報を、保護者や地域に提供しているか PTAと連携した校外巡視や乗車指導を行っているか 警察・安全協会・駅などの関係機関との連携・連絡体制はできていないか 通学路や子どもたちが立ち入り易い場所の安全は点検されているか 自校の安全管理を具体的に点検・見直しをしているか 関係機関と協力・連携しているか
5	学校の特徴的な取組や成果、校内や地域の関係者等による話し合いの中で出された課題や改善策などについて、自由に記入してください。		
6	「いのち」を守る強化月間の作成スローガンを記入してください。		

II 「教職員」の「健康」を守る観点

教職員によるサポート体制や フォローアップはできているか 共通理解と協働実践	・教職員の意欲・活力・倫理観の低下こそ『最大の危機』と認識し、前向きで明るい職場の雰囲気づくりを進めているか ・「ゆとり創造」に具体的に取組んでいるか	教職員の悩みを受け入れる雰囲気はできていないか 教職員の悩みや苦勞や願いを管理職は理解・把握しようとしているか 教職員個々の体調管理把握をしようとしているか 校内倫理委員会においてサポート体制がとられているか 校内におけるゆとり創造の取組が具体的な成果を生んでいるか 定時退校日や休日などに休養を取る体制が実質的に設けられているか 定時退校日が一斉に取れない場合、定時退校日を他の日に割り振っているか 教職員が健康診断を受診したり(事後対応を含めて)、心身の健康保持に努めている雰囲気が職場にあるか
--	--	--

子どもの「いのち」を守る強化月間 点検表 (特別支援学校)

各校長による点検表

学校名 _____

「知らないことによる危機」と「知っていてもやらないことによる危機」があります。

下記は、点検項目の例です。各学校の実情に合わせて【項目】を設定してください
 チェックの仕方・・・◎：十分に行った、○：行った、×：不十分

I 「児童・生徒」の「いのち」を守る観点

1	危機管理体制の確立— 初動体制や連絡体制は十分か 管理運営と当事者意識	・報告・連絡・相談がスムーズか ・事故発生時や未然防止のため、自分のやるべきことが分かっているか	事故の際の緊急連絡網ができていないか 具体的な事件・事故等に対する危機管理マニュアルが作成されているか 避難訓練を定期的実施しているか 事故等の際、マスコミへの窓口が職員に周知されているか 事件・事故等を想定した危機管理に関する研修会がもたれているか 出張等で管理職が不在になる場合の対応策について、職員に周知されているか 寄宿舎における夜間緊急対応マニュアルが作成されているか
2	子どもたちの意欲・活力・体力が 劣っていないか 自傷行為や自殺	・子どもたちに自尊感情や自己有用感が育っているか	不登校対策や子どもたちの個別相談に対応できる相談体制ができていないか 保護者の声を聞き、相談に応じたりカウンセリングをしたりする体制ができていないか 健康観察が担任により適切に行われ、欠席者等への対応が学校全体の中で適切に行われているか 子どもたちが仲間と共に学ぶ楽しさを実感できる授業を心がけているか 日常的に子どもたちの生活の様子や気になることを気軽に語り合っているか 地域の大人の協力を得て、生き方や考え方について語ってもらう機会を設けているか 教師が積極的に声をかけ(挨拶・会話等)、耳を傾け、子どもの変化を見逃さないようにしているか
3	事故・事件時の対応や 事故・事件の防止対策は十分か 交通事故や感染症	・子どもたちに、倫理観や行動選択能力が育っているか	交通事故・薬物乱用・消費者金融問題・携帯電話など、今日的な問題について、具体的な事例を示して指導しているか 自転車等の安全点検を行っているか
	・校内における安全指導・衛生指導や安全点検は十分か ・学校行事や部活動の活動環境は安全か		学校保健委員会を開催し、関係者との情報交換や共通理解に努めているか 薬品管理のチェックが定期的になされているか 教室や体育館・運動場等の施設・設備・器具・遊具等を、定期的に点検しているか 部活動など、学校外の活動にあつては、児童・生徒の移動手段について留意しているか 服薬が必要な児童生徒への対応が適切になされているか 手づくり教材や教具を点検し、安全に使用しているか
	・校外活動や遠征、休日などの指導はどうか ・危険個所や活動場所の点検は十分か		学校を離れての学校行事や部活動等における事故の際に、連絡体制ができていないか 職員・保護者・地域住民の連携・協力による、地区内の安全点検や見守りが日常的に行われているか
4	不審者による事故の防止— 不審者への対応は十分か わいせつ、暴行、傷害	・子どもたちに、情報判断力や危機回避能力が育っているか	授業や日常的な活動の場をとらえて、情報判断力や危機回避能力を育てる指導を行っているか 校舎等の安全点検を定期的に行っているか 部活動等により帰宅が遅れる際、保護者との連絡が取られているか
	校内への侵入防止・安全対策や校内・校外の巡回指導は十分か		来校者をチェックする体制ができていないか 学校祭・授業参観等の外部への公開行事において、職員等による巡回が行われているか
	学校安全強化旬間(10日間)による 学校安全管理の点検・見直し ※別添「強化旬間」の取組確認	・登下校時の安全確保はなされているか ・地域や家庭との連携がなされているか	子どもたちの安全確保に関する情報を、保護者や地域に提供しているか PTAと連携した校外巡視や乗車指導を行っているか 警察・安全協会・駅などの関係機関との連携・連絡体制はできていないか 通学路や子どもたちが立ち入り易い場所の安全は点検されているか
	・学校安全強化旬間の運動への取組を実施したか		自校の安全管理を具体的に点検・見直しをしているか 関係機関と協力・連携しているか
5	学校の特徴的な取組や成果、校内や地域の関係者等による話し合いの中で出された課題や改善策などについて、自由に記入してください。		
6	「いのち」を守る強化月間の作成スローガンを記入してください。		

II 「教職員」の「健康」を守る観点

教職員によるサポート体制や フォローアップはできているか 共通理解と協働実践	・教職員の意欲・活力・倫理観の低下こそ『最大の危機』と認識し、前向きで明るい職場の雰囲気づくりを進めているか	教職員の悩みを受け入れる雰囲気はできていないか 教職員の悩みや苦勞や願いを管理職は理解・把握しようとしているか 教職員個々の体調管理把握をしようとしているか 校内倫理委員会においてサポート体制がとられているか
	・「ゆとり創造」に具体的に取組んでいるか	校内におけるゆとり創造の取組が具体的な成果を生んでいるか 定時退校日や休日などに休養を取る体制が実質的に設けられているか 定時退校日が一斉に取れない場合、定時退校日を他の日に割り振っているか 教職員が健康診断を受診したり(事後対応を含めて)、心身の健康保持に努めている雰囲気が職場にあるか

「知らないことによる危機」と「知っているもやらないことによる危機」があります。 下記は、点検項目の例です。各学校の実情に合わせて【項目】を設定してください
チェックの仕方・・・◎：十分に行った、○：行った、×：不十分

I 「生徒」の「いのち」を守る観点

1 危機管理体制の確立— 初動体制や連絡体制は十分か 管理運営と当事者意識	・報告・連絡・相談がスムーズか ・事故発生時や未然防止のため、自分のやるべきことが分かっているか	<ul style="list-style-type: none"> 事故の際の緊急連絡網ができていますか 具体的な事件・事故等に対する危機管理マニュアルが作成されているか 避難訓練を定期的実施しているか 事故等の際、マスコミへの窓口が職員に周知されているか 事件・事故等を想定した危機管理に関する研修会がもたれているか 出張等ですべての管理職が不在になることがないか 校舎等の安全点検を定期的に行っているか
2 生徒の意欲・活力・体力が劣っていないか 自傷行為や自殺の危機	・生徒に自尊感情や自己有用感が育っているか	<ul style="list-style-type: none"> 不登校対策など、メンタルヘルスケアの委員会が開催されているか 生徒の日常生活等に関する情報交換が行われているか 面接週間等が設けられているか 生徒の個別相談に随時対応できる体制ができていますか 保護者からの相談やカウンセリング体制はできていますか 生徒理解やカウンセリングに係る職員研修が実施されているか
3 事故・事件時の対応や 事故・事件の防止対策は十分か 交通事故や感染症	・生徒に、倫理観や行動選択能力が育っているか	<ul style="list-style-type: none"> 交通事故・薬物乱用・消費者金融問題・携帯電話など、今日的な問題について、生徒対象の研修会を実施しているか 自転車等の安全点検を行っているか
	・校内における安全指導・衛生指導や安全点検は十分か ・学校行事や部活動の活動環境は安全か	<ul style="list-style-type: none"> 学校保健委員会を開催しているか 薬品管理のチェックが定期的になされているか 教室や体育館・運動場等の施設・設備・器具等を、定期的に点検しているか 積雪時の危険箇所の対応が取られているか 部活動における事故発生時の緊急対応体制は整備・共有されているか
	・校外活動や遠征、休日などの指導はどうか ・危険箇所や活動場所の点検は十分か	<ul style="list-style-type: none"> 学校を離れての学校行事や部活動等における事故の際に、連絡体制ができていますか 校外活動や遠征計画時の安全・保健衛生面の点検項目が整備・共有されているか
4 不審者による事故の防止— 不審者への対応は十分か わいせつ、暴行、傷害	・生徒に、情報判断力や危機回避能力が育っているか	<ul style="list-style-type: none"> 危険な場所の情報を共有しているか。危機に遭遇した場合に回避し、連絡する訓練ができていますか 部活動等により帰宅が遅れる際、保護者との連絡が取られているか
学校安全強化旬間(10日間)による 学校安全管理の点検・見直し 別添「強化旬間」の取組確認	・校内への侵入防止・安全対策や校内・校外の巡回指導は十分か	<ul style="list-style-type: none"> 来校者をチェックする体制ができていますか 学校祭等の外部への公開行事において、職員等による巡回が行われているか
	・登下校時の安全確保はなされているか ・地域や家庭との連携がなされているか	<ul style="list-style-type: none"> 大切な情報を保護者や地域に提供しているか PTAと連携した校外巡視や乗車指導を行っているか 警察・安全協会・駅などの関係機関との連携・連絡体制はできていますか 3ない運動や自動車運転免許取得に係る、保護者や地域との共通理解が図られているか 通学路や生徒が立ち入り易い場所の安全は点検されているか
	・学校安全強化旬間の運動への取組を実施したか	<ul style="list-style-type: none"> 自校の安全管理を具体的に点検・見直しをしているか 関係機関と協力・連携しているか
5 学校の特徴的な取組や成果、校内や地域の関係者等による話し合いの中で出された課題や改善策などについて、自由に記入してください。		
6 「いのち」を守る強化月間の作成スローガンを記入してください。		

II 「教職員」の「健康」を守る観点

教職員によるサポート体制や フォローアップはできているか 共通理解と協働実践	・教職員の意欲・活力・倫理観の低下こそ『最大の危機』と認識し、前向きで明るい職場の雰囲気づくりを進めているか	<ul style="list-style-type: none"> 教職員の悩みを受け入れる雰囲気はできていますか 教職員の悩みや苦労や願いを管理職は理解・把握しようとしているか 教職員個々の体調管理把握をしようとしているか 校内倫理委員会においてサポート体制がとられているか
	・「ゆとり創造」に具体的に取組んでいるか	<ul style="list-style-type: none"> 校内におけるゆとり創造の取組が具体的な成果を生んでいるか 学校一斉退校日や定時退校日、休日などに休養を取る体制が実質的に設けられているか 定時退校日が一斉に取れない場合、定時退校日を他の日に割り振っているか 教職員が健康診断を受診したり(事後対応を含めて)、心身の健康保持に努めている雰囲気が職場にあるか